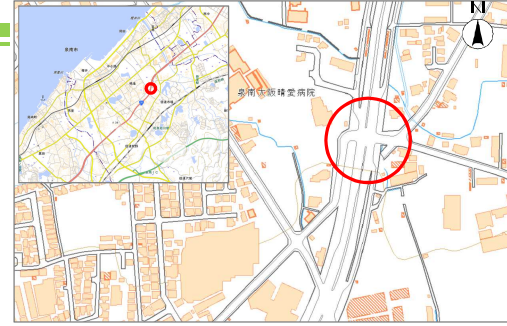


国道26号 泉南市 市場北2番交差点

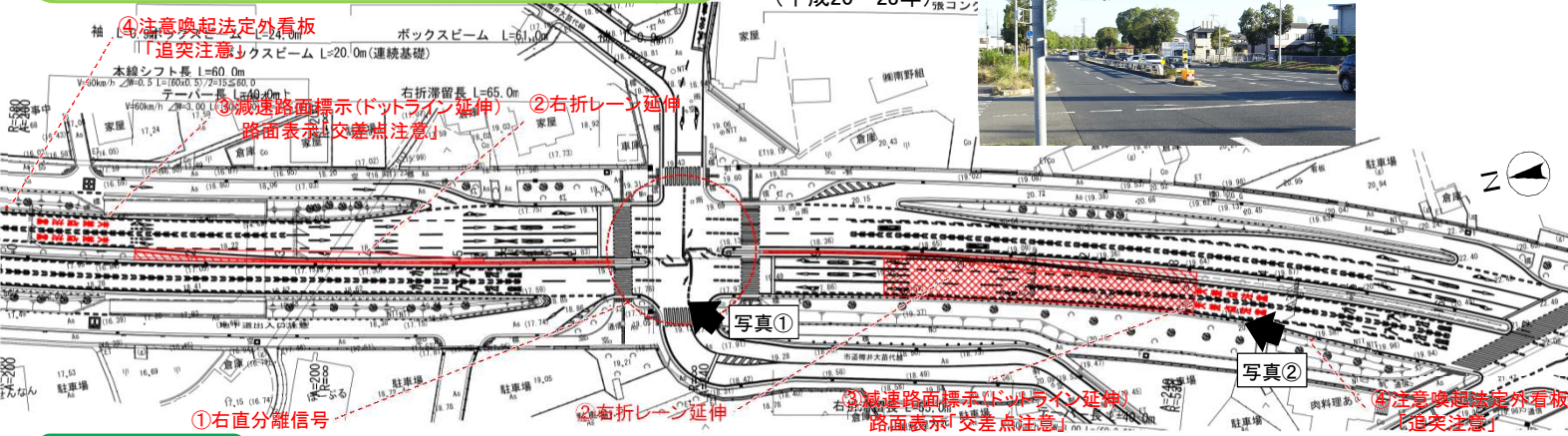
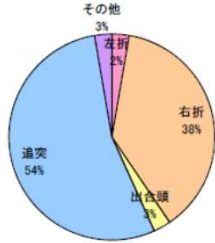
箇所概要

- 国道26号市場北2番交差点は、大阪と和歌山を結ぶ国道26号と、泉南市役所等が位置する市の中心部と市北東部の住宅団地とを結ぶ(市)樽井大苗代線との交差点。
- 交通量が多く当該交差点は比較的スピードが出やすい中で、緩やかなカーブ区間に交差点が位置している。



対策内容

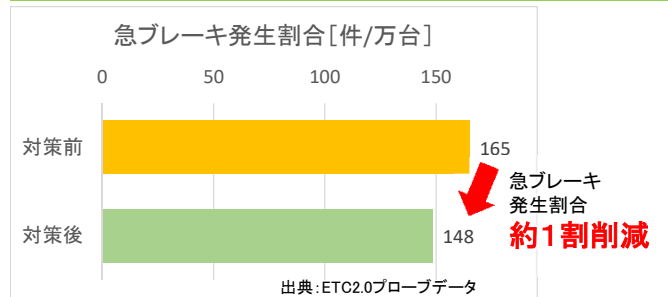
- 追突事故が半数以上を占めており、右折時の事故が多いことが当該交差点の課題。
- 右折時の事故を防止するための右折直進分離信号を設置するとともに、追突事故に対して右折レーン延伸や注意喚起路面表示、注意喚起法定外看板を設置。



対策効果

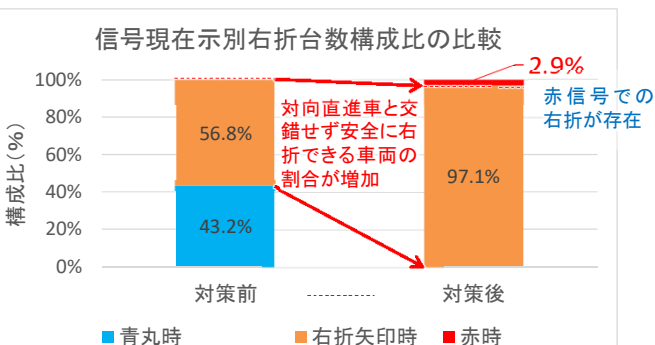
- ビッグデータや交通実態調査によると、急ブレーキの削減、右折の安全性確保、右折レーンはみ出し解消など顕著な効果が発現。
- ただし、赤信号で右折する車両も若干見られており、引き続き交通事故データ等による経過観察を実施する方針。

【効果1】急ブレーキの発生割合が減少



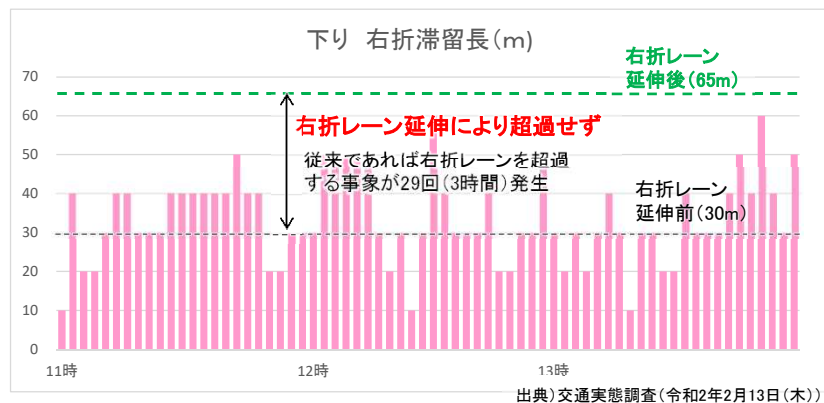
出典:ETC2.0プローブデータ
対策前:平成28年4月1日~平成28年6月30日
対策後:平成31年4月1日~令和元年6月30日 ※平日12時間

【効果2】安全に右折できる割合が増加



出典)交通実態調査(対策前:平成25年11月28日(木)、対策後:令和2年2月13日(木))

【効果3】右折レーンからのみ出しを解消



出典)交通実態調査(令和2年2月13日(木))